

モジャコ漁場一斉調査

天真正勝・鎌田信一郎・勝瀬富雄・須原 修・
萩野鉄男・悦田 明・三浦 勇・原田 純

モジャコ漁業解禁に先立ち、流れ藻及びモジャコの来遊状況と漁場環境について調べた。なお、本調査は平成22年度資源評価調査事業により実施した。

調査方法

- 調査日 平成22年5月31日及び6月2日
- 調査船 漁業調査船「とくしま（80トン、1200馬力）」
- 調査内容

図1及び図2に示した航走ライン上で、目視により潮境や流れ藻を確認し、網口9.5mのまき網を用いて流れ藻を採集した。採集後、直ちに船上で流れ藻からモジャコ等の魚介類を分別し、氷冷して水産研究所へ持ち帰った。水産研究所では、流れ藻毎に魚種を分類した後、モジャコは個体別の尾叉長と体重を、その他の魚介類は個体数のみを計数した。

その他、古野電気製水温計T120-Eで表層水温の連続観測を行った。

結果

採取した流れ藻数は5月31日に1個、6月2日に計3個であった（図1）。流れ藻採集地点の表層水温は5月31日が19.9°C、6月2日が20.0°C～20.7°Cであった。モジャコの採捕数は5月31日に5尾、6月2日に計81尾であった。

採捕されたモジャコの尾叉長は、18～189mmであった（図2、表1）。その他、モジャコ以外にはカワハギ属、メバル属等が採捕された（表1）。

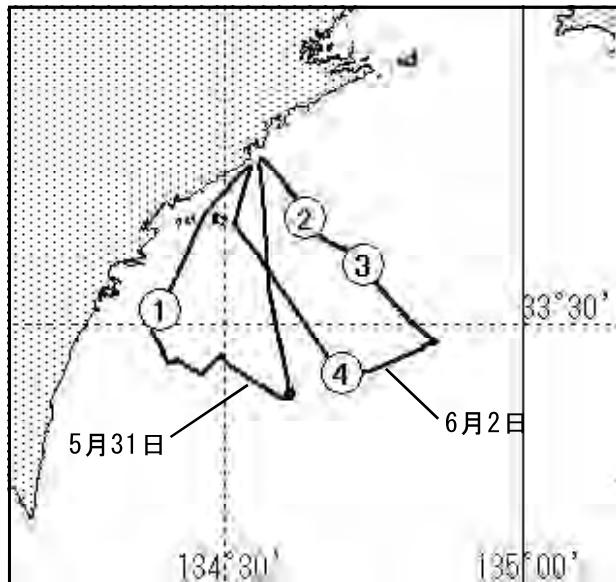


図1. モジャコ調査航跡及び流れ藻採集地点

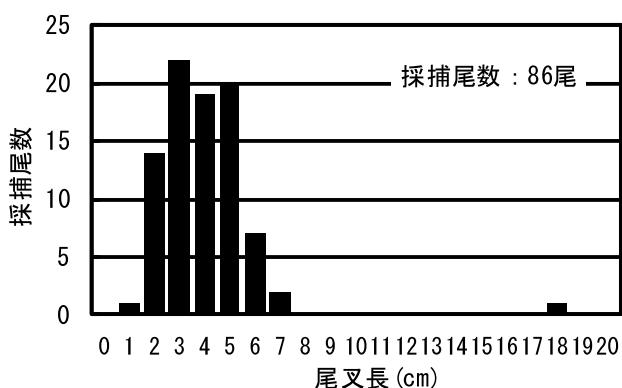


図2. 採捕されたモジャコの尾叉長組成

表1. 平成22年度 モジャコ調査結果概要

採集日	採集地点	緯度経度(世界測地系WGS-84) 北緯 東經	表層水温 (°C)	流れ藻 直径(m)	色	採集方法	モジャコ 採捕数	モジャコ FL(mm)
5月31日	①	33° 31.19'	134° 23.69'	19.9	1.0	黄色	5	29～189
	②	33° 38.32'	134° 38.29'	20.7	0.5	黄色	6	26～47
6月2日	③	33° 34.66'	134° 44.18'	20.0	1.0	黄褐色	0	
	④	33° 26.16'	134° 41.9'	20.6	2.5	黄色	75	18～79
							合計	86 18～189